

## 地下工作物撤去保留届出書

令和 4年 6月 1日

(あて先) 札幌市長

下記工事において、既設地下工作物の使用を中止致しますが、以下の理由により撤去が困難でありますので、既設地下工作物の撤去を保留したいので届出します。

将来、下記の理由が解消された場合には、既設地下工作物を撤去します。

また、既設地下工作物が撤去される前に、建築物等の所有者を変更する場合には、下記の内容を伝達し、この地下工作物撤去保留届出書を引き渡すこととします。

## 記

工 事 名 旧札幌拠点放送会館 解体・撤去工事

事業場名

所在地 札幌市中央区大通西1丁目1番

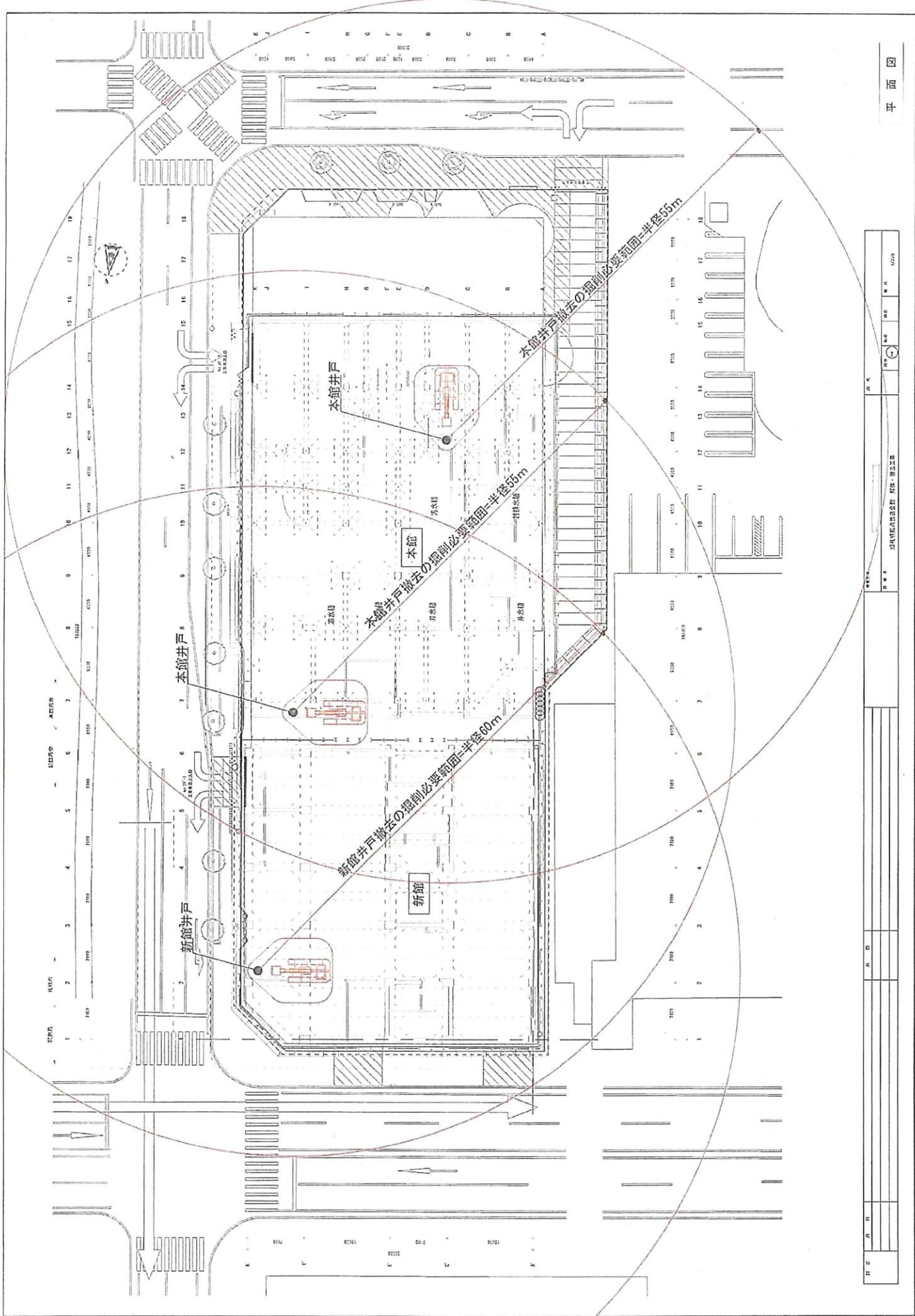
廃止工作物概要 本館：井戸ケーシングパイプ 350φ長さ 45.5m 2本  
新館：井戸ケーシングパイプ 350φ長さ 44m 1本

撤去が困難な理由 本件の井戸ケーシングパイプの撤去を行うに当たっては、オーブンカット掘削工法が考えられるが、以下理由により撤去が困難である。

① 掘削勾配約 45 度で掘削した場合、ケーシングパイプより半径 60m 必要で隣地や道路にまたがった掘削が必要な為。

② 地下水が有るため、掘削部分に水が溜まること及び、掘削により周辺地盤の陥没等の影響を誘発する懸念が有る為。

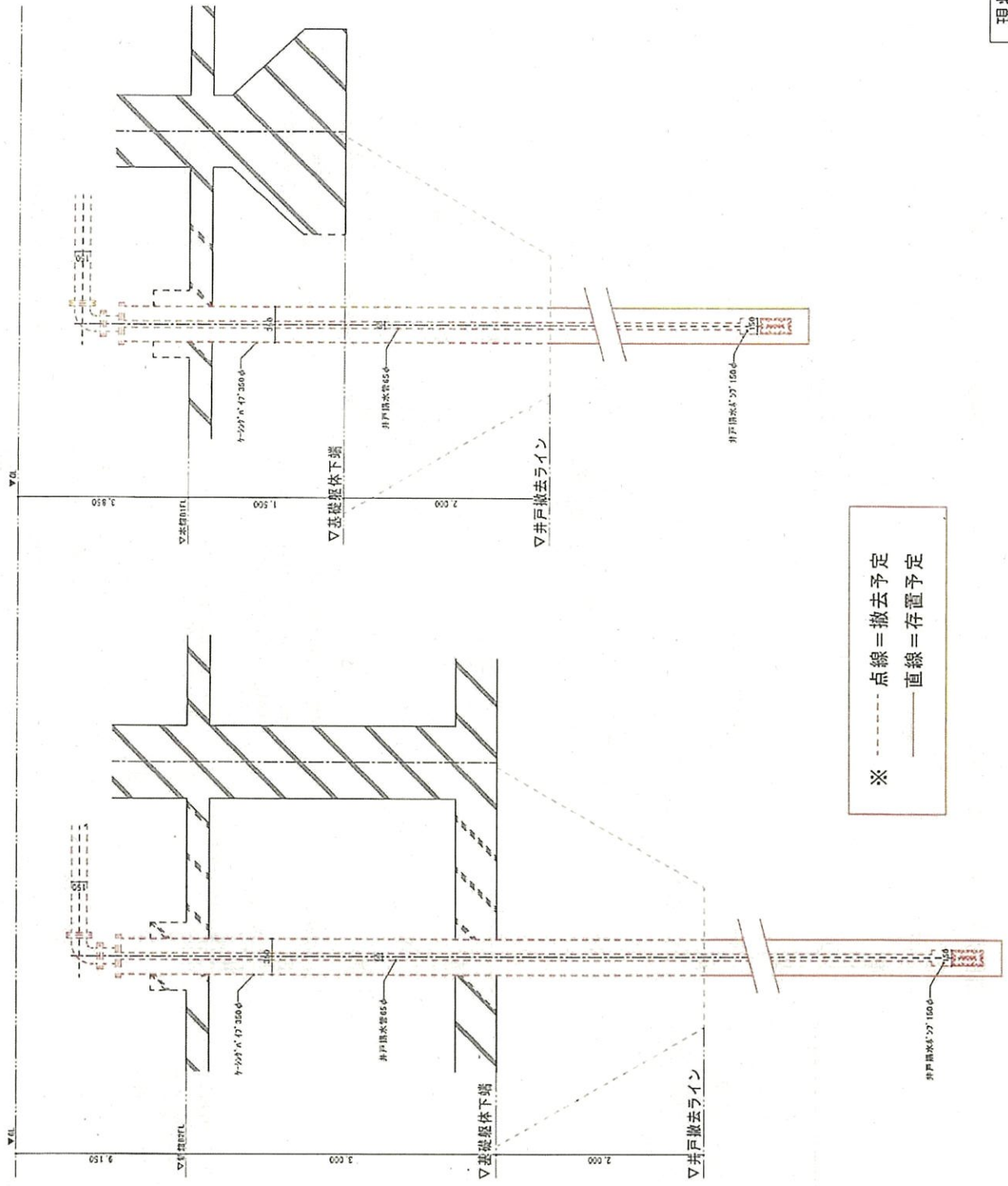
このため、撤去計画図に示すとおり、撤去可能な深さまでケーシングパイプを撤去したうえで、撤去保留とする部分には砕石、セメント等の充填により対応する。(図面・写真等を添付)



平面図

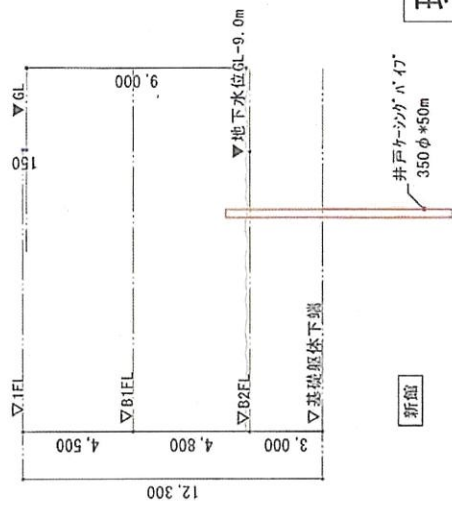
図名	平面図
図番	1/200
設計者	日清建設株式会社 建築部
設計日	
設計場所	
設計内容	
設計者	
設計日	
設計場所	
設計内容	
設計者	
設計日	
設計場所	
設計内容	

新館詳細図



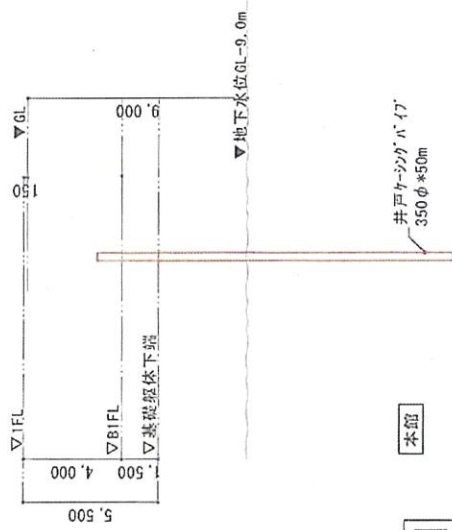
本館詳細図

新館井戸：地下2Fに1カ所

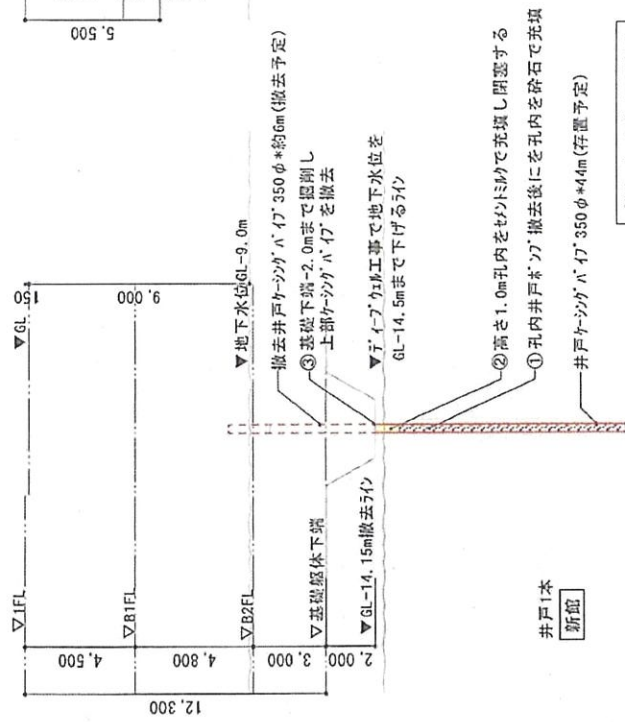


現状概略図

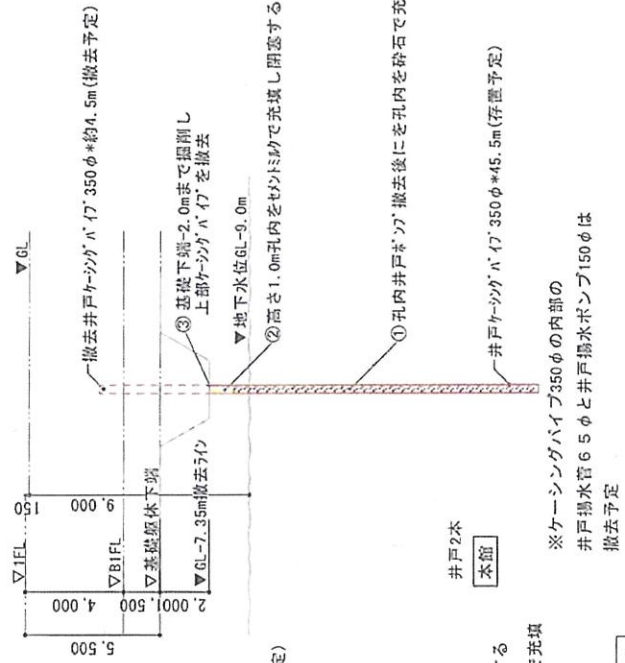
本館井戸：地下1Fに2カ所



※新館の解体工事 (GL-12.15m) に伴い、地下水位がGL-9.0mに存在する為、ディープウェル工事にて地下水位をGL-14.5mまで下げ解体工事を行う計画としております。



撤去計画図



撤去計画

※ケーシングパイプ350φの内部の井戸揚水管65φと井戸揚水ポンプ150φは撤去予定

※ケーシングパイプ350φの内部の井戸揚水管65φと井戸揚水ポンプ150φは撤去予定